

### 発達教育学部 乳児保育Ⅰの授業紹介

発達教育学部では、乳児保育Ⅰの授業で3歳未満児の保育について学びます。今回は、2歳児の手指の発達に適した手作り玩具として、洗濯ばさみを使ったおもちゃを制作しました。そして、そのおもちゃを『植草学園ここのはの家』の子どもたちにプレゼントすることになりました。どれも教材にふさわしく丁寧に美しく仕上げられ、安全で衛生的なおもちゃです。

制作に関わった学生の中から有志の学生が附属園の『植草学園ここのはの家』にお伺いし、子どもたちと関わりながら、自分たちが制作した玩具で遊ぶ様子を見せていただきました。学生たちは2週間前から感染予防対策を万全にして、当日は子どもたちとゆっくりと関わり、多くのことを学ばせていただきました。

初めて、小規模保育園に行きました。温かみがあってゆったりとした家庭的な保育で、今まで体験をしたことがない貴重な時間となりました。同じ洗濯バサミおもちゃでも、子どもの年齢や発達によって一人一人遊び方や楽しみ方が異なっていて、個々でどのように遊ぼうかと考えている姿を身近で感じることができました。これからもさまざまなおもちゃを制作していくと思いますが、実際に子ども達が遊んでいる姿を見ることで、ただ単に制作するだけでは学ぶことができない、おもちゃと子どもの関わり方にはどのような繋がりがあるのかを学ぶことができると感じました。



学生手作りの洗濯ばさみのおもちゃに子どもたちの目が釘付けです。おもちゃを入れる箱も手作りのかわいい車のデザインです。

子ども達は思い思いに洗濯ばさみを選んで自分のイメージで遊んでいます。



子どもの作品例。なんだかユニークなキャラクターになりそうですね♪

### キャリアガイダンス 卒業生のお話を聞く会

植草学園大学・短期大学では全学部・学科でキャリアガイダンスの授業として「卒業生のお話を聞く会」を開催しています。専門職率90%以上を目標にし、希望進路への意識高揚・職場理解等を目的として、本学卒業生で現在ご活躍中の先輩方をお招きし、現在のお仕事の様子、また先輩方の学生時代を振り返って、在学生へのアドバイスなど、たくさんの有益なお話と励ましの言葉を頂きました。実際に体験したエピソードを交えながらのお話はとても実感があり、みな熱心に耳を傾けていました。

